



第506号

2023年 6月号

スズキ労連 50th anniversary 1972-2022

スズキ労連は2022年9月で結成50周年です。

スズキ関連労働組合連合会

静岡県浜松市南区増楽町20

電話(053)447-3079 FAX.053-440-2838

発行人 武藤憲司

編集人 鈴木将人

スズキ労連安全標語

2023年安全標語 入賞作品決定!

過去最多応募総数
7,696件!
(昨年応募7,074件)

2023年安全標語 最優秀作品(労働災害防止部門)

「ム」リするな 「ジ」コしてからでは もう遅い 「コ」コロにゆとり ゼロ災害

ベルソニカ 本社 渥美 昌久さん

7月はスズキ労連安全強化月間です!

全国安全週間とは、厚生労働省と中央労働災害防止協会が主唱している、毎年7月1日から7日までの7日間、職場での安全に対する意識を高め、安全を維持する活動の定着を目的としています。

スズキ労連においても7月を労働安全強化月間としており、労働災害・交通事故未然防止に向けて『安全標語』を募集しました。今回も前年同様、「労働災害部門」と「交通事故防止部門」の2部門の標語を募集し、過去最多となる総計7,696作品の応募がありました。組合員のみなさんのご協力に感謝申し上げます。

スズキ労連にて審査の結果、全11作品の入賞を決定しました!労働災害防止部門の最優秀賞1作品、優秀賞の5作品については、7月の安全強化月間に標語ポスターを各組合の掲示板等に掲示をします。日頃から安全活動を実施していますが、7月については、いつも以上に「基本を守り、無災害」に取りくみましょう!

※交通事故防止部門の入賞作品については「秋の交通安全運動期間」前に発表、ポスター掲示を行います。

2023年入賞作品一覧(労働災害防止部門) 応募総数: 7,696件 労働災害防止: 6,379件 交通事故防止: 1,317件

受賞	安全標語	組合名	支部名	名前
最優秀賞	「ム」リするな 「ジ」コしてからでは もう遅い 「コ」コロにゆとり ゼロ災害	ベルソニカ	本社	渥美 昌久さん
優秀賞	ムダと思うな再確認 感じた違和感手を止めて 無事故で楽しく快適職場	小楠金属・熱処理		長屋 麻衣さん
	見たつもり 慣れた時ほど ひと呼吸 あせらず急がず 安全作業	スズキ部品製造	精密	松下 裕樹さん
	指差し先に あなたの未来 自分のための 安全確認	スズキ部品富山		古澤 京子さん
	いつもの作業 指差し呼称と危険予知 私はいつも二刀流	スズキ部品製造	浜松	鈴木 伸泰さん
	毎日の挨拶からひろがる 明るい職場 注意し合える 関係性	スズキ納整	中日本	小林 雅則さん
佳作	確認は 私と周りを 傷つけない	スズキ販売	自販西埼玉	関田 北斗さん
	慣れるほど 薄れて忘れる 危機管理 初心を忘れず 再確認	スズキ販売	自販西埼玉	平岡 隆介さん
	慣れと過信は危険のサイン 初心にかえり 安全確認	スズキ部品富山		鈴木 知宏さん
	やりにくい 感じた時点でリスクあり 今すぐ上司へ報連相	スズキ	浜松	寺田 誠一さん
	気付いても 何も言えないその現場 それが危険だ労災のもと	スズキ納整	西日本	丸山 真由美さん

たくさんの応募ありがとうございました!参加賞は、各組合を通じて7月中旬ごろお届けします。

自動車総連【重大災害非常事態】宣言中!!

スズキ労連を含む自動車の仲間、2023年1月から9件(労働災害5件・通勤災害4件)の重大災害が発生しています。特に労働災害は、「異常発生中の挟まれ」、通勤災害は「二輪車通勤途上」の災害が多く発生しています。

今一度、職場の総点検を行ない不安全作業の洗い出し、通勤経路における危険個所の洗い出し等、安全対策の徹底をお願いいたします。



自動車総連マスコット 安全ジョー

3年ぶりの参集開催! スズキ労連 第2

2023年6月2日(金)から3日(土)の2日間、スズキ労連第22回女性委員研修会をグランドホテル浜松にて開催しました。今期、スズキ労連女性委員に登録された62名のうち、42名の女性委員が参加しました。

近年、毎年のように全国各地で自然災害が頻発し、甚大な被害多く発生しています。大規模災害が発生した時、近くの学校などの公共施設が避難所になっているのは、ニュースなどで見たことがあると思います。

今回の女性委員研修会の1日目は、万が一に備え、避難所運営をみんなで考えるためのアプローチとして、静岡県が開発した「避難所運営ゲーム(HUG)」を使用した図上訓練で、具体的かつ実践的な避難所運営を小グループに分かれて疑似体験しました。

参加者からは、「防災意識が高まった。避難先の立場になって考えることができた」「災害現場の当事者の気持ちになることができ、視野が広がり、より災害対策をしておこうと思った」など多くの好評のご意見をいただきました。

グループ内で、意見を出し合っ、自分たちで考え、より良い避難所運営をするためにはどうすればよいかなど、女性目線を加えて対策を話し合う良い機会となりました。



参加した女性役員



会場の様子

《避難所となった小学校見取図》

避難所運営ゲームHUGとは? ~静岡県が開発~

避難所運営ゲームHUGは、避難所運営をみんなで考えるためのひとつのアプローチとして静岡県が開発したものです。避難者の年齢、性別、国籍などそれぞれが抱える事情が書かれたカードを、避難所の体育館や教室に見立てた平面図にどれだけ適切に配置できるのか、また避難所で起こる様々な出来事にどう対応していくかを疑似体験するゲームです。参加者はこのゲームを通して要援護者へ配慮しながら部屋割りを考え、炊き出し場や仮設トイレの設置場所を考え、マスクの取材対応といった出来事にどのように対応するかを思いのまま意見を出し、話し合いながら避難所の運営を学ぶことができます。HUGは「H(hinanjo避難所)」、「U(unei運営)」、「G(gameゲーム)」の頭文字をとったものです。また、「HUG」には英語で「抱きしめる」という意味があります。「避難者を優しく受け入れる」といったイメージと重ね合わせて名付けました。<静岡県HPより抜粋>

2回女性委員研修会開催!!

スズキ労連女性委員会結成10周年記念講演会 「相手のホンネを引き出すコミュニケーション術」

開催

2日目は、スズキ労連女性委員会結成10周年記念講演と題し、「相手のホンネを引き出すコミュニケーション術」を開催しました。講師には、一般社団法人日本刑事技術協会 代表理事 森透匡様をお迎えし、ご講演いただきました。

講演では、元刑事の目線で「ホンネを聞き出す会話術」「ウソの見抜き方」など、プライベートや仕事にすぐにも役立つものが盛りだくさんでした。

参加者からは、「仕事でも家庭でも相手を認めて、理解した上で質問することが大切だとわかった」「信頼関係を築かないと本音は聞けないと身に染みて気づくことができた」など多くの好評のご意見をいただきました。



一般社団法人日本刑事技術協会
代表理事 森透匡様

講演会の内容を少しご紹介

- ホンネとは!? ⇒「本心」から出た言葉
- 「ホンネを知りたい」⇒常に他人と関わる「人間の根源的な欲求」のひとつ

ホンネが聞けるとどうなるか??

↓
人は互いに「心」を開いて話し合うことで親しくなる

↓
「ホンネ」が聞けると理解が深まり、絆が強くなる

↓
「信頼関係」が深まる

スズキ労連 第7回 ボウリング大会 開催中!

スズキ労連ボウリング大会は『文体活動を通じて、コミュニケーションを深め、組合員の親睦を図る』ことを目的に、2015年9月より第1回目をスタートし、第2回目までは10カ月間の期間で、第3回目以降は1年間のロングランとして継続開催してきました。特に第3回ボウリング大会は約400チームがエントリーし、ようやく労連のレクイベントとして浸透してきたところ、第5回目より新型コロナウイルス感染拡大の影響により長きに渡り中止せざるを得ない状況が続きました。しかし、「ボウリング大会を復活して欲しい」と多くの組合員からの声をいただき、2022年6月より第6回ボウリング大会として開催を再開しました。久しぶりの開催でしたが、147チームのエントリーがありました。第7回ボウリング大会は、多くの組合員にエントリーしていただきたいと思っております。下記に大会開催要項を記載しておりますので、是非エントリーください。



第7回ボウリング大会開催要項

開催時期：2023年6月1日（木）～2024年5月31日（金）

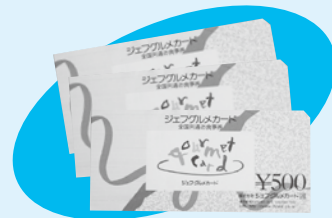
対象：各組合、各支部主催のボウリング大会 加盟組合の組合員+家族

エントリー：各組合、各支部主催のボウリング大会のスコアを労連事務局に提出

注意事項：1チーム3人または4人以上とする。個人戦はエントリー不可

各賞：1位、2位、3位、4位、5位、飛び賞、プービー賞

賞品：ジェフグルメカード



～文体行事助成金(労連賞)について～

スズキ労連では各加盟組合が行う文体行事等に「スズキ労連賞」という形で協賛し、スズキ労連の活動をPRすることを目的とした地域に関係なく平等に各組合の活動を支援する文体行事助成金制度があります。

一例として各組合・各支部が主催するボウリング大会などで「スズキ労連賞」を賞の一部にして利用していただいておりますが、ボウリング大会のみならず、組合の文体行事全般を対象としていますので、是非各組合の文体行事への積極的な参加をお願いします。



スズキ納整労働組合富山事業所
ボウリング大会にて

2023年福祉カンパのお願い

7月3日(月)～7月31日(月)

自動車総連・スズキ労連は、毎年夏季の一時金支給時期に福祉カンパを展開しています。このカンパ金は社会の恵まれない人たちがハンディキャップを負った皆さんに、私たちの気持ちを自動車や福祉機器に代えて寄贈しようと毎年取り組んでおります。

昨年は皆様のご協力により、スズキ労連で6,429,452円、自動車総連全体では160,745,068円集まりました。ありがとうございました。

今年も引き続き、ご理解とご協力をお願い致します。

自動車総連・福祉カンパ金の使途

- 社会福祉施設・団体等への車両および物品寄贈
- 「ナイスハートふれあいのスポーツ広場」開催
- その他福祉団体への支援
- 「連合・愛のカンパ」への拠出

2022年福祉カンパ活動

千葉県野田市「野田みどり会」様へエブリイワゴンを寄贈しました。

残り3施設（三重県、京都府、佐賀県の施設）へ車両寄贈を予定しております。




ゴールドenキーを手渡す金子事務局長(左)




エブリイワゴンを囲んで記念撮影

カンパ袋が職場を回りますのでご協力お願いします。



連合エコライフ

ピークカットアクション夏



7 エコモード設定


13 暑熱環境対策

2023

ダウンロード

<p>OA機器</p> <ol style="list-style-type: none"> 省エネモードを設定し、未使用時には電源をこまめに切る。 プリンター等の共有機器の使用台数を、必要最低限に。 仕事終わりには共有機器の主電源を切って終了。できればテーブルタップの電源オフ。 	<p>冷蔵庫 (自動販売機)</p> <ol style="list-style-type: none"> 温度設定を控えめに(強にしない)。 扉の余分な開閉をせず、開閉時間も短く。
<p>空調 暑さ対策</p> <ol style="list-style-type: none"> 室内、屋外等の職場環境に応じた服装の調整。クールビズの実践を。 扉やカーテン・ブラインドの使用、扇風機の活用で空調の効率化を。 こまめなエアコンのフィルター清掃などで、効率的に利用しよう。 熱中症対策をしながら節電に取り組もう。暑さ指数[※]や各種アラートをチェックし、水分・塩分を補給しよう。 	<p>トイレ</p> <ol style="list-style-type: none"> 温水洗浄便座は、使用や温度設定を控えめに。 流水洗浄時と使用後は、便座のふたを閉めて。
<p>照明・明るさ</p> <ol style="list-style-type: none"> 昼休みや未使用時の事務所・会議室・トイレなどの、こまめな消灯を。 LED電球への買い換えや、可能な範囲で電球の数の間引きを。 目に負担をかけない範囲で明かりを抑えよう。 	<p>フロア間の移動</p> <ol style="list-style-type: none"> 階段の利用を推奨し、エレベーターやエスカレーターの使用を最低限に。

※暑さ指数…熱中症を予防することを目的に、人間の熱バランスに影響の大きい①気温、②湿度、③輻射熱の3つを取り入れた指標

 日本労働組合総連合会(連合)

どんなことでもOK!
お気軽にご相談下さい。

スズキ労連
労働相談
窓口

仕事、職場、労働条件、コンプライアンス、人間関係、私生活…
悩みはいろいろあるけれど、職場ではちょっと相談しにくいなあ。

こんな時にはお電話を!

0120-500-073

*月～金 9:00～18:00

相談無料・秘密厳守

【スズキ労連】機関誌に対するご意見・ご要望がございましたら編集部までお気軽にお寄せ下さい。

編集部 〒432-8062 浜松市南区増楽町20
TEL.053-447-3079 FAX.053-440-2838
e-mail : masatos@suzuki-union.or.jp

◇スズキ労連ホームページ◇
<http://saw.gogo.tc/>
*スズキ労連の福利厚生・スズキ労連機関紙
共通パスワード… saw2007

【編集後記】 今回の女性委員研修会は大雨の中での開催となりました。ご参加いただいた皆さんお疲れさまでした。ここ東海地方も5月末に梅雨入りしました。嫌な季節ですが、もう少しすると夏の一時金(ボーナス)ですね!皆さんは、何に使いますか?貯金をしたいのですが、リビングのテレビの調子が悪いので、先日電量販店に軽く見に行きましたが種類が多く、「やっぱりまだいいかな」って気分になってしまいました。選択肢が多すぎると選べなくなってしまう現象を「ジャムの法則(決定回避の法則)」と言うらしいです。法則に負けず気に入ったテレビを選びたいと思います。スズびよん